

InterRisk Thai Report <2023 No.01>

タイにおける交通事故の統計

【概要】

- タイにおける交通事故の発生数は多く、毎週 14,000 件以上の交通事故が発生し、150 人以上の死亡者、13,850 人以上の負傷者が出ています。また交通事故による死亡率はアジアおよび ASEAN 地域の中で最も高く、世界の TOP10 にも入っています。
- 5 年間平均と比較して交通事故死亡者数は増加しており、4 月のソンクラーン祭りや 12~1 月の新年祭り等の事故発生率は高いです。
- 主な原因はスピード違反（最高速度違反）であり、全事故の 70% 以上を占めています。
- 交通違反や危険運転を防止するために、交通違反に対する新たな罰金や処罰が施行され、2023 年には運転免許証のポイント減点制度が導入されました。

タイにおける交通事故の問題は引き続き深刻な状況です。2023 年前半の交通事故発生件数は 408,574 件で、7,351 人の死者、401,223 人の負傷者が出ており、平均で毎週 14,000 件以上の交通事故、150

人以上の死者、13,850 人以上の負傷者という数字です。世界保健機関（WHO）による 2018 年の交通安全に関する報告書によると、タイの交通事故死亡率は全世界の TOP10 に入っており、さらにアジアおよび ASEAN 地域の中で交通事故死亡者数が最も多い状況です。

同報告書によると、全世界の交通事故死亡者の割合は四輪車が 29% で、最も大きい比率を占めていますが、タイの交通事故死亡者はバイクが最も多く、74.4% を占めています（図 1、図 2）。また、交通事故による重大な傷害の 70% 以上はバイクが関係しているため、バイク過多は交通事故の最大の原因の一つになっています。タイのみならず世界中で、バイクの交通事故による死亡の大きな割合は共通の問題となっています。

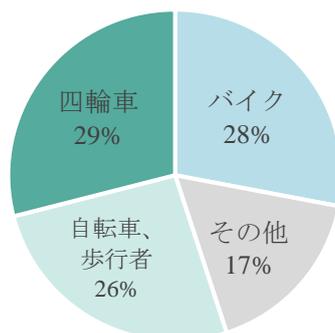


図 1: 全世界の車両の種類別の交通事故死者の割合

(出典: Global status report on road safety 2018, WHO)

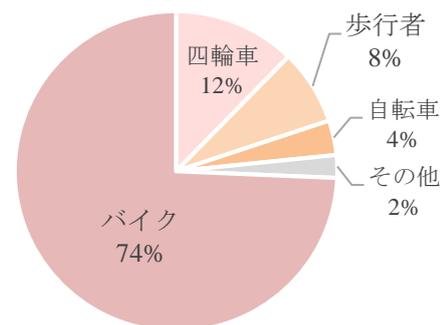


図 2: タイにおける車両の種類別の交通事故死者の割合

(出典: Ministry of Transport of Thailand.)

交通事故の統計データ

タイ RSC (Road Accident Victims Protection Company Limited) の 2022 年の交通事故統計によると、男性運転者は女性運転者より、負傷や死亡に繋がる交通事故に遭遇する可能性が 24% 高いです。運転者の過失は交通事故の最大の原因で、50% 以上の割合を占めています。また、交通事故が最も多い時間帯は午後から夕方で、14:00~17:59 (23.57%)、18:00~21:59 (23.98%) となっています。

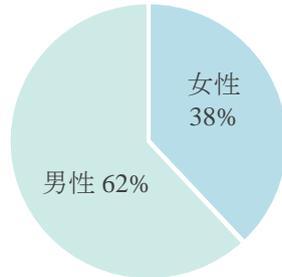


図 3: 2022 年の交通事故による障害、負傷、死亡の男女別の割合
(出典: Accident notification center of Thailand Road Accident Victims Protection)

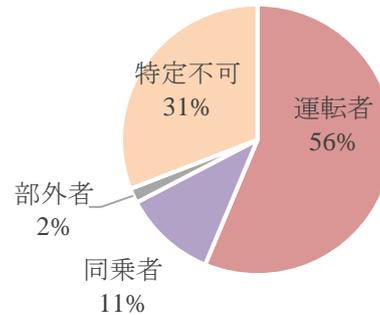


図 4: 2022 年の交通事故における運転者、同乗者、部外者の割合
(出典: Accident notification center of Thailand Road Accident Victims Protection)

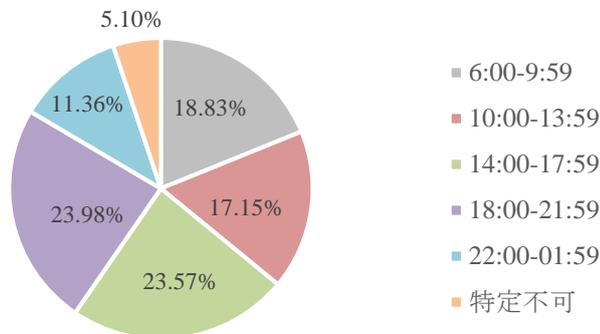


図 5: 2022 年の時間別の負傷、死亡の割合
(出典: Accident notification center of Thailand Road Accident Victims Protection)

図 6 に示すように、報告された交通事故の件数は 2021 年から 2022 年にかけて増加しており、この状況はより深刻な負傷や死亡につながる可能性があるため懸念されています。

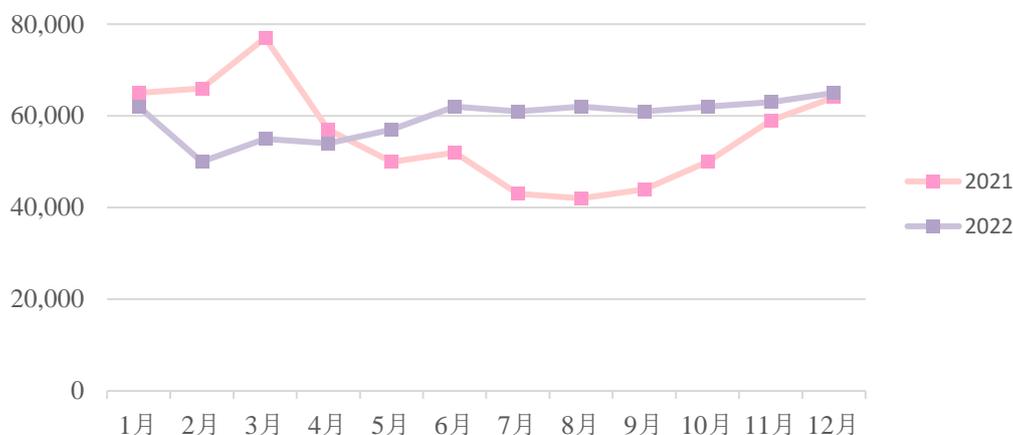


図 6: 2021 年と 2022 年の月ごとに報告された交通事故の比較
(出典：Thai RSC Statistical Report)

タイ RSC (Road Accident Victims Protection Company Limited) の統計報告書によると、2022 年の死亡者数は 2021 年の 13,621 人から 2022 年の 15,012 人に 10% 増加し、5 年間の平均より 3% 下回っていました。また同報告書では、交通事故による負傷者数が 2021 年の 883,335 人から 2022 年の 926,864 人に少々増加したことが明らかになり、2021 年と比較して 5% 増加し、5 年間の平均と比較して 3% 減少しました。

これは前向きな進展ではありますが、タイの交通事故死亡者数を減らすためにはさらに取組を実施する必要があります。

	2018	2019	2020	2021	2022
死亡者 (人)	16,137	17,245	15,749	13,621	15,012
負傷者 (人)	1,036,100	924,974	1,014,546	883,335	926,864

表 1：2018～2022 年に報告された交通事故、死亡者数、負傷者数
(出典：Accident notification center of Thailand Road Accident Victims Protection)

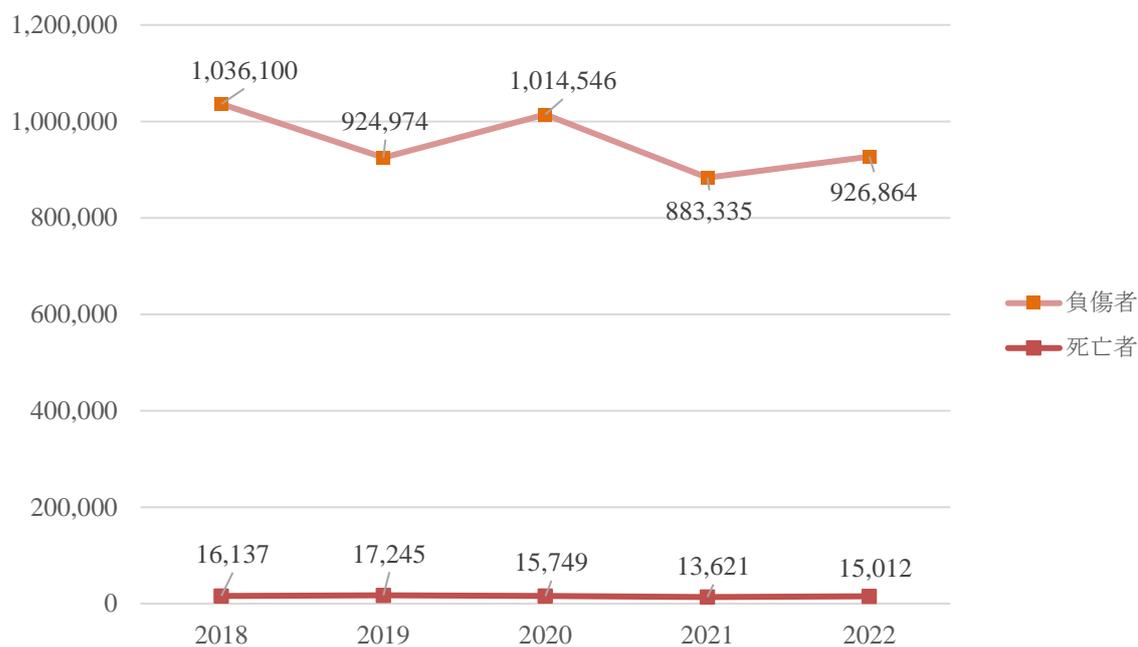


図 7 : 2018～2022 年の負傷者および死亡者数
(出典 : Accident notification center of Thailand Road Accident Victims Protection)

タイにおける交通事故は、12月～1月の新年祭りや4月のソンクラーン祭り等の時期に主に増加するため、これらの時期には特に注意が必要です。

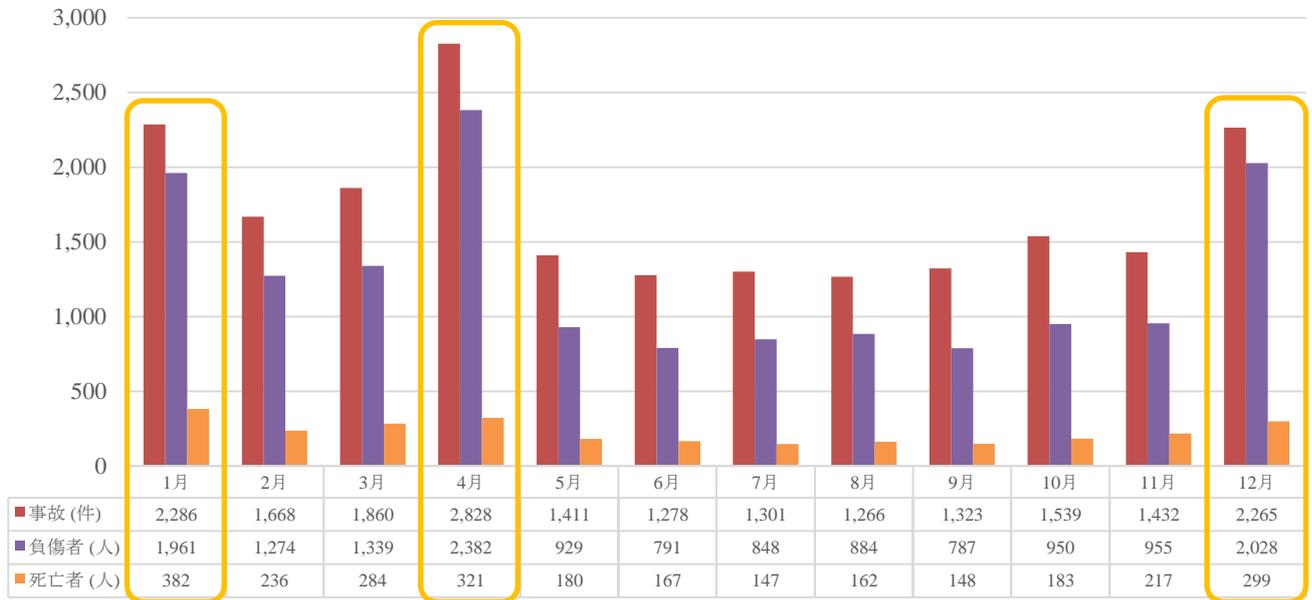


図 8 : 2021 年 1 月～12 月までの交通事故発生件数
(出典 : Ministry of Transport of Thailand.)

過去 6 年間の 7 日間にわたる新年祭りとソンクラーン祭りの時期における交通事故死亡者数は、通常の週の平均死亡者数 150 人を超えています。この状況は交通量の増加、飲酒運転、過失運転等、いくつかの原因によるものだと考えられますが、6 年間の死亡者数の統計は表 2 に示すように減少傾向にあります。

	2018	2019	2020	2021	2022	2023
新年祭りにおける死亡者数 (人)	543	591	478	538	483	465
ソンクラーン祭りにおける死亡者数 (人)	679	675	197	419	431	459

表 2 : 2018～2023 年の年末年始とソンクラーン祭りにおける死亡者数
(出典 : Accident notification center of Thailand Road Accident Victims Protection)

2021 年における事故の原因は様々ありますが、上記報告書によるとスピード違反 (最高速度違反) が 74.82% を占めており、人や車、動物が車の前を横切ることが事故原因として 2 番目に多く (8%)、次に居眠り運転 (5%)、欠陥車両の使用 (3%)、その他 (9%) の割合になっています。

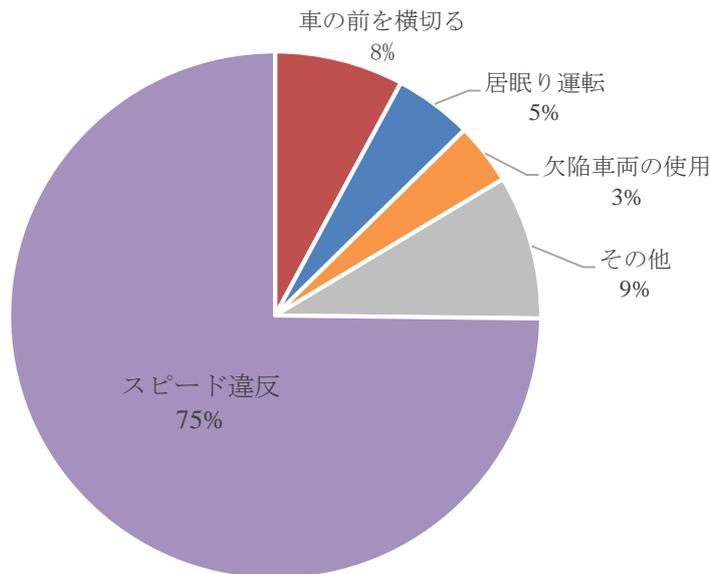


図9：2021年における事故の想定原因
(出典：Ministry of Transport of Thailand.)

タイ交通法の改正

2022～2023年にタイ政府が交通法を通し、新しい交通法には交通違反の項目が追加され、違反者に対する罰則がさらに厳しくなりました。またタイ政府は安全運転の推進、交通事故を減らすために、様々な交通安全キャンペーンを実施しています。

スピード違反や信号無視や横断歩行者の妨害等の一般交通違反の罰金が増額され、現在は1,000バーツから4,000バーツに上げられました。

新しい交通法では飲酒運転に対する処罰がさらに重くなり、最大20,000バーツの罰金または最長1年の懲役が科せられます。2年以内に同じ違反を犯した場合、最長2年の懲役および100,000バーツの罰金が科せられます。

さらに、交通違反の新しい種類が追加され、後部座席におけるシートベルトの非着用、ブースターシートやベビーシートの非着用等の違反行為には各席につき、最大2,000バーツの罰金が科せられます。

また、2023年から運転免許証のポイント減点制度が導入され、最初に全種類の運転免許所持者は12点の点数が与えられ、交通違反を犯した場合や罰金を支払わない場合等に減点されます。重大な違反には最大4ポイントが減点されます。違反行為と減点の例は以下の通りです。

- 1 ポイント違反**：スピード違反、運転中の携帯電話での通話、バイクのヘルメット非着用、駐車禁止区域での駐車、横断歩行者妨害
- 2 ポイント違反**：赤信号無視、故意の逆走
- 3 ポイント違反**：公道での違法レース
- 4 ポイント違反**：飲酒運転

減点されたポイントは全て1年後に運転者のアカウントに返還されます。ポイントが0になった場合、90日間の免許停止となりますが、運転者は交通法や安全運転に関する講習を受講し、ポイントを復活することができます。所持ポイントの確認に関しては、陸運局のサイトまたはモバイルアプリにて所持ポイントを確認することができます。日本における加点方式による免許制度と比較すると、点数やりセットのタイミング等は厳しくないものの、本制度の導入をきっかけとして運転者の安全に対する意識の改善が期待されます。

まとめ

タイにおける交通事故死亡者の割合は世界平均と異なり、四輪車ではなくバイクによる交通死亡事故が最も多いです。近年の交通事故死亡者数は減少していますが、事故発生率はまだ高水準にあります。年末年始とソンクラーン祭りにおける交通事故死亡者数は通常の週の平均死亡者数を上回っています。5年間の統計データによると、死亡者数は増加傾向にあります。事故の主な原因はスピード違反であり、重傷や死亡の原因にもなっています。他の原因は、車の前を横切る、居眠り運転、欠陥車両の運転等があります。なお、現在交通事故の数を減らして運転者の安全を強化するために、交通法が改正され、違反行為の種類が追加されました。

出典

- 1) Accident notification center. <https://www.thairsc.com/>
- 2) Ministry of Transport. https://www.otp.go.th/uploads/tiny_uploads/PDF/2565-09/25650919-ReportExcident-2565.pdf
- 3) Global status report on road safety 2018 (World Health Organization: WHO)
- 4) Transport Accident Management System: TRAMS. <https://trams.mot.go.th/dashboard-road>
- 5) [https://www.bangkokpost.com/thailand/general/2451009/driving-licence-point-deductions-to-start-jan-9.](https://www.bangkokpost.com/thailand/general/2451009/driving-licence-point-deductions-to-start-jan-9)

MS&AD インターリスク総研株式会社は、MS&AD インシュアランスグループに属する、リスクマネジメントに関する調査研究およびコンサルティングを行う専門会社です。タイ進出企業さま向けのコンサルティング・セミナー等についてのお問い合わせ・お申込み等はお近くの三井住友海上、あいおいニッセイ同和損保の各社営業担当までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先

MS&AD インターリスク総研（株） コンサルティング本部 国際業務室
TEL.03-5296-8920
<https://www.irric.co.jp/>

インターリスクアジアタイランドは、タイに設立された MS&AD インシュアランスグループに属するリスクマネジメント会社であり、お客様の工場・倉庫等における火災リスク調査や洪水リスク評価、ならびに交通リスク、サイバーリスク等に関する各種リスクコンサルティングサービスを提供しております。お問い合わせ・お申し込み等は、下記の弊社お問い合わせ先までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先

InterRisk Asia(Thailand) Co., Ltd.
175 Sathorn City Tower. South Sathorn Road.Thungmahamek. Sathorn. Bangkok 10120.
Thailand
TEL: +66-(0)-2679-5276
FAX: +66-(0)-2679-5278
<https://www.interriskthai.co.th/>

本誌は、マスコミ報道など公開されている情報に基づいて作成しております。

また、本誌は、読者の方々に対して企業の CSR 活動等に役立てていただくことを目的としたものであり、事案そのものに対する批評その他を意図しているものではありません。

不許複製／Copyright MS&AD インターリスク総研株式会社 2023